

奈良まほろば館

nara mahoroba

2022年(令和4年) 9月

発行所／奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

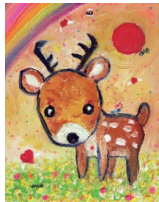
ショップ情報

一夢とロマンを求めてーくまほろばの世界ー 清水新也油絵展

夢とロマンを求めて「童心」をテーマに描き続ける清水新也先生が奈良を舞台に油絵を制作されました。

色鮮やかに描かれた作品は観る人の心に夢と希望を与えてくれるでしょう。

この機会に、ぜひご高覧ください。



レストラン情報



まだまだ、暑い日が続く9月。一方で秋をほのかに感じさせる食材が始めます。

そして秋にかけては沢山の葡萄の収穫の季節です。

料理では、ローストした大和肉鶏に宇陀の黒豆と葡萄のソースを合わせた、甘みとコクの一皿。ドリンクメニューでは、葡萄とラム酒、ハーブの香りのエスプーマで作るオリジナルの『葡萄のモヒート』。

吉野の柿や梨などこの季節、果物が豊富な奈良らしい目にも口にも楽しい香り豊かな料理をバルエリアでは気軽に単品で、ダイニングではコース料理をゆっくりじっくりとお楽しみください。

「MADE IN MIYAKE」

～小さな三宅の町から全国に、世界に～

展示 9月9日(金)～9月20日(火) 17:00

三宅町において生産から100周年を迎えた野球グローブ・ミットをはじめとするスポーツ用品や野球グローブ・ミットの歴史と肩を並べる程古くから生産の盛んな靴、財布、ベルト等の革製品、高い製造シェアを誇るフレグランス類、特産品育成産品の里芋を使った焼酎等の展示を通じて、三宅町の地場産業製品を広くPRします。



展示は2階イベント
ルームAで開催!

体験イベント

●「吉野ヒノキを使ったキャンドルホルダー作り」 ～奈良のあかりを手のひらに～

9月18日(日) 第1部 13:30～14:30
第2部 15:00～16:00
第3部 16:30～17:30

吉野ヒノキと吉野手漉き和紙を合わせたシートに、お好みの模様を型抜きします。LEDキャンドルだけでなく、本物のキャンドルもご使用いただけます。型抜きした部分からあかりがこぼれ、模様が優しく揺らぎます。

この機会に、奈良まほろば館で奈良県吉野を五感で感じてみませんか?

※作ったキャンドルは、そのまま持ち帰りいただけます。

※サイズ7cm×7cm、安全な揺らめくLEDキャンドル付。

対象年齢: 4歳以上

定員: 各部16名(先着順)(小学生以下の方は、保護者1名の同伴が必要です。この場合2人1組とし、1つのキャンドルを一緒に作っていただきます。)

講師: あかり工房吉野 坂本 尚世 氏

参加費: 1,650円



「五條ってどんなところ?」

～五條市の歴史に触れてみよう～其の6

展示は2階イベント
ルームAで開催!

展示「五條の歴史ゆかりの地」9月22日(木)～10月2日(日)

物販イベント 9月30日(金)～10月2日(日) 17:00

五條市は奈良県の南西部に位置し、奈良盆地とは異なる歴史と風土を持つ地域です。五條市の歴史は、3万年以上前の後期旧石器時代から人が住み、古墳時代には新しい技術をもたらした渡来人が活躍し、奈良朝における藤原南家文化の発達や御霊信仰のはじまりのまち。南北朝時代には南朝方の天皇がたびたび訪れ、近世には政治・経済の中心地として栄え、天誅組の変では明治維新発祥の地となりました。

今回の展示では、「五條の歴史ゆかりの地」を紹介し、講演会(10月1日実施)では、9月18日(日)13時より放送予定のBS朝日「ウチの歴史知りませんか?」で取り上げられる国宝2点を有する榮山寺を紹介いたします。



※2階イベントルームAでの展示につきましては、特に記載がない場合は11:00から19:00までです。また、同ルームで講演等の他のイベントを実施している時間帯はご覧にならない場合があります。ご了承ください。

物販イベント

●まほろばチャレンジリーグ第1部

第1回 8月29日(月)～9月20日(火)

第2回 9月21日(水)～10月13日(木)

首都圏のお客様にご紹介したい奈良の隠れた逸品や新商品を、約3週間販売します。お客様からご支持いただけた売行好調な商品は、3ヶ月間、奈良まほろば館の定番商品として販売が継続されます。



前年度の様子

食品や雑貨等バラエティに富んだ商品が店頭に並び予定です。また第1回、第2回で、それぞれ商品のラインナップが変わります。いずれも作り手の思いが込められた商品ですので、この機会に是非奈良まほろば館にお立ちよりいただき、お買い求めください。

●「幻の二十世紀梨」

～100年以上続く樹上完熟梨を届けます～

9月17日(土)～9月20日(火)

梨品種の多くは収穫時点で糖度が決まると言われており、しっかりと糖度がのる、わずかに数日のタイミングを狙って丁寧に収穫したものが「樹上完熟」と呼ばれます。

吉野の玄関口、大淀町で作られ続けているこの梨は、通常の流通には適さない収穫方法のため、100年以上続く産地でありながらほとんど市場に出回りません。

品質の高さが認められ、令和2年、県が認定する『奈良県プレミアムセレクト』に選ばれた大淀町大阿太高原の幻の二十世紀梨をお届けします。



イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03・5568・7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症に伴い、内容が変更・中止になることがあります。

※各展示の最終日は閉館時間前に終了することがあります。ご了承ください。

裏面も
ご覧ください

2022年9月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
9月3日 (土)	11:00～12:30	(第1部) 「吉野山の謎～なぜ桜の山になったのか～」	吉野山は日本一の桜の名所で、全山3万本といわれます。なぜ全山が桜の山となったのか、誰かが桜を植えたのか? 素朴な疑問から、吉野山の桜の歴史をたどります。	奈良まほろばソムリエの会 専務理事 鉄田 憲男 氏	各部 50名	500	奈良 まほろば館
	14:00～15:30	(第2部) 「お伊勢参りと熊野詣～聖地と霊場を巡拝する～」	吉野に発する大峯奥駈道の終点は、修験道のメッカ・熊野三山。「一生に一度はお参りしたい」と大和から多くの民がお参りした伊勢神宮。奈良県内は伊勢街道が縦横無尽に走り、江戸時代のお伊勢参りには、県内からも多くの人々が「講」を作りお参りし、その名残の「祠(ほこら)」も県下各地に残っています。これら紀伊半島を代表する聖地と霊場を紹介します。				
9月10日 (土)	15:00～17:00	聖徳太子とはいかなる存在だったのか!	聖徳太子が聖徳太子と呼ばれるようになったのは奈良時代以降のことであり、生きている間は厩戸皇子でした。だから聖徳太子はいなかったという論が最近盛んです。しかし問うべきは逆であり、なぜ厩戸皇子は百年の歳月を経て聖徳太子と呼ばれるようになったのか、です。その問いに答えを出していきたい。この日本で「聖」の名を唯一恣にした人物の秘密に迫りたい。	奈良女子大学 名誉教授・元副学長 小路田 泰直 氏	50	無料	
9月12日 (月)	19:00～21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。この教室ではお写経を行うだけでなく、僧侶による法話もごさいます。完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 ※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏をお選びいただけます。 ※道具はお貸しいたします。	薬師寺 録事 村上 定運 師	18	3,000	
9月24日 (土)	15:00～16:30	「長谷寺への誘い」/ 「参ろう室生」	長谷寺(奈良県桜井市)、室生寺(奈良県宇陀市)の僧侶をお招きし、それぞれのお寺の魅力や伝説等を、映像とともにご紹介いたします。 また、講演の最後には、お二方による奈良県に関する魅力を質疑応答を含めたフリートークをお届けいたします。ぜひご参加ください!	総本山長谷寺 東京出張所 執事 小林 観秀 師 大本山室生寺 執事 山岡 淳雄 師	50	無料	
9月25日 (日)	14:00～15:30	【総本山金峯山寺講座】 ～南朝と重文木造金剛力士立像の造立～	現在、国宝金峯山寺に王門の解体修理に伴い、遷座されていた金剛力士立像は奈良国立博物館に遷座・展示されています。 この金剛力士像は、後醍醐天皇が吉野に朝廷を開かれたのちに造立が始められた巨像で、この御像の銘文に大胆那として名を伝える多田兵庫頭入道宗貞は、後に南朝の有力武将として各地で活躍することになる人物です。 この講座では、多田兵庫頭入道が金剛力士像の造立に関わった背景と、金剛力士像の造立時期が持つ意義を考えていきます。	総本山金峯山寺 寺史研究室長 池田 淳 氏	50	無料	
9月30日 (金)	17:00～18:00	「奈良・奥大和ナイト」 【宇陀市】 「梶棒の里 宇陀」を目指して	奈良県宇陀市を中心に爆発的な盛り上がりを見せている梶棒を紹介しながら、地域活性化の起爆剤としての梶棒の力と可能性を検討します。	全日本梶棒協会 会長 東 榎 氏	50	1,000	奥大和移住・ 定住連携協議会 (事務局: 奈良県奥大和 移住・交流推進室 TEL:0744- 48-3016)
	18:15～19:15	「奈良・奥大和ナイト」 【吉野町】 お山になりたい山伏のお話	半僧半俗の修験行者として、お山の上で宿を営みながら修行を積む生き方を選んで5年。雄大な自然と生身で向き合いながら、お山を訪れる多くの人の言葉に耳を傾けることで見えてきたものとは。 修行の時も、俗世でも、ただひたすら心の赴くままに生きる一人の行者のお話です。	ゲストハウスKAM INN 女将 片山 文恵 氏	20	無料	
	19:30～20:30	「奈良・奥大和ナイト」 【東吉野村】 「風鈴作り・木琴作り」	吉野産材使った木工職人によるワークショップです。 風鈴と木琴を製作します	東吉野村 地域おこし協力隊 金光 藍 氏	10	1,000	

奈良まほろば館より 講演を受講される方へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から
右記のことについてお願いします。

1. 受付・開場は開始30分前から行います。受付前の講座室周辺での待機等は控え下さい。
2. 受講の際には、咳エチケットを守り、手洗い・指の消毒、マスクの着用をお願いいたします。
3. 健康状態に不安のある方(発熱、咳、鼻汁、味覚・嗅覚障害等の症状に該当される方)は来館を控えて下さい。
4. 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航歴がある方は来館を控えて下さい。
5. 感染拡大防止のため、講師のマスク着用や職員による道具の消毒、講座室の換気等を行います。

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ(URL:<https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>)にアクセスいただき、「Event」の「申込フォーム」からお申込ください。
※受講券等の発行はいたしません。※申込後にキャンセルされる場合は申し込みサイトよりお手続きください。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar TEL:03-6263-9656 【OPEN】11:00～20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

【OPEN】●Restaurant / 火曜～土曜12:00～15:30(L.O.13:00)、18:00～22:00
(L.O.19:30)、日曜12:00～15:30(L.O.13:30)

●Bar / 火曜～土曜12:00～15:00(L.O.13:30)、17:30～22:30
(L.O.food21:00、drink22:00)、日曜12:00～18:00(L.O.food17:00、
drink17:30)

【CLOSED】月曜日 / 第2・第4日曜日

観光案内 TEL:03-5568-7081

【OPEN】平日(月曜～金曜)12:00～17:30 土日祝12:00～18:00



奈良まほろば館

■アクセス方法

- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

